

タイプ6

I S T P 型

【実務家】

内向・五感・思考・柔軟

危険やスリルを求める人、独立心の旺盛な実務家

(キーワード) 冷静、理論、明快、アウトドア

E 外向 — I 内向

S 五感 — N 直感

T 思考 — F 情緒

J 決断 — P 柔軟

長所を
利用するのは
簡単！

ISTP型が成功する鍵は——

「コミュニケーションをはかり、人の感情に配慮し、自分が責任をもったことは最後までやりとげよう！」



ISTP型の性格とは

ISTP型は率直で、正直な実務家だ。会話より活動を好む。見栄をはらず、気取りがなく、モノが作用する構造をよく理解する。

個人の感情をまじえずに問題を分析し、ものごとの根元的な原理に関心をもつ。メカに強く、機器や道具を扱うのが得意で、手先が器用。ひとりで論理的に考えて決断をくだす傾向があり、自分の考えをはっきり述べる。

好奇心旺盛で、観察眼が鋭いISTP型は、信頼の置ける明確な事実にしか納得しない。事実を重視し、自分が精通している情報を蓄え、知識の宝庫として頭におさめておくことができる。現実的であるうえ、

勘が冴えているため、可能な方法を駆使して最大の効果をあげることができる。

静かで控えめなISTP型は、ときに冷静に見えるし、超然とお高くとまっているように見える。親友と一緒にいるときをのぞけば、恥ずかしがり屋にも見える。ISTP型は、自分で目標を立て、自分で道を選び、前進していくことができる。だれにでも平等に接し、公平。自分の衝動をコントロールできるので、急に問題が起こったり、変化が生じたりしても、臨機応変に対応できる。興奮したい、身体を動かしたいという欲求が強く、アウトドアでごすのを好み、スポーツも得意だ。

I S T P 型が実力を発揮できる職場環境

1	もっとも効果的な方法を自分で選び、活用できる。
2	技術を習得し、それを実際に活用できる。メカに強いので、機械や道具を扱える。
3	技術的な知識を応用でき、自分が扱っているものの構造を理解できる。問題を解決したり、欠陥を改善したりできる。
4	方向が明確に定まっている。当を得たやり方で働くことができ、実用的な製品を扱うことができる。
5	楽しく活動的に働き、ひとりで仕事に没頭できる。職場を離れ、外出する機会がある。
6	厳しすぎるルールがない環境で働く。他人から標準的なやり方を押しつけられずにすむ。みずから冒険を楽しみ、危機にはみずから飛びこんでいき、事態に対処できる。
7	自立して働く。上司の監視の目が厳しくなく、自分も人を監視せずにすむ。
8	趣味を楽しむ時間がたっぷりある。
9	相当な時間遊びにあてることができる。つねに何かに挑戦できる。
10	自分のエネルギーを無駄遣いせずにすむ。無意味な雑用やルーチンワークはしなくていい。



- ・内容が定められた任務をきちんとかこなし、具体的な製品を扱う能力がある。
- ・鋭い観察力。事実や情報を忘れないすばらしい記憶力。
- ・データを整理し、系統立ててまとめ、事実を理解できる。
- ・ひとりで仕事ができる。あるいは、尊敬する人と一緒に仕事ができる。
- ・危機に直面したり、プレッシャーがかかったりしても、冷静沈着でいられる。
- ・仕事をやりとげるために必要なもの、しなければならないことがわかる。
- ・手や道具を器用に使って働くのが得意。
- ・突然の変化にもうまく対応し、すばやく手段を変えることができる。
- ・実践的で良識がある。
- ・利用できる資源や方策を見きわめ、それを活用できる。
- ・柔軟性があり、リスクをおそれず、新たな方法を積極的に試すことができる。

就職・転職活動で成功をおさめるには――

あなたの長所を活用しよう！

詳細に注意を向け、現在の問題を論理的に分析し、控えめなコミュニケーションをはかれる才能を、就職・転職活動で発揮しよう。

あなたの能力をいかんなく発揮するために、つぎの戦略を実施してみよう。

★関連あるデータをすべて集め、記憶しよう。

- ・希望する職場の環境や、そこで働いている人のことを、よく観察しよう。自分が働く職場としてふさわしいかどうか、あとでじっくり検討しよう。
- ・生き字引のように情報を記憶できる能力があるところを見せよう。その能力が、就職したばあい、どれほど会社に貢献できると思われるか、例を挙げて説明しよう。

★できる範囲で、できるかぎりのことをして、有利に立とう。

- ・壁にぶつかっても、忍耐強くねばろう。
- ・就職・転職活動や面接のさなかに、思いもよらぬ問題が起きたとしても、すぐに問題を解決できる能力があるところを見せよう。

★注意深く論理的に考えぬく力があるところを見せよう。

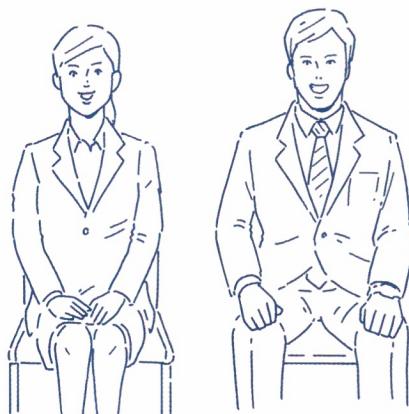
- ・時間をかけてじっくりと考え、あなたが就職を考えている組織と、そこで働く人たちの評価をしてみよう。自分がそこで働いている姿を想像し、どんな役割をはたせそうか考えよう。
- ・どんなことを尋ねられても、質問には率直に正直に答えよう。

★就職先を客観的に分析しよう。

- ・就職を決めたばあい、論理的に考えてどんな結果になると思われるか、よく考えよう。
- ・突然の変化や危機に直面しても、冷静沈着でいられるところを面接官に知ってもらおう。ほかの人が動搖しているときにも、あなたは落ち着いていられるところを見せよう。

★もっともな理由があれば、危険を冒そう。

- ・あなたらしいところをわかってもらおう――懸命に働くことが好きであると同時に、楽しい時間をすごせる人間だということを、一緒にコーヒーを飲んでいるところを想像してもらえば、面接官はあなたをチームの一員と見なしてくれるようになるだろう。
- ・あなたが就職を希望している企業が直面している現在の問題を、事前に調査しておき、それを解決する能力があるところを見せよう。あなたが考えた解決策を提案してみよう。



ISTP型に向いている仕事



論理的に
決断する



会話より
活動を好む

●セールス／サービス／活動的な仕事

ISTP型は、身体を動かす活動的な仕事を好み、厳しい管理や規則にしばられたくないと思っている。衝動をうまく抑えることができるし、臨機応変に状況に対処し、楽しむことができる。ひとりで働くのも好きだが、必要とあればチームの一員として貢献する。メカに強く、機械や道具のとくべつな扱い方を習得するのも好きなので、アウトドアで身体を動かすのも向いている。

→ たとえば 警察官、法務教官、レーシングカードライバー、パイロット、諜報機関の専門家、消防官、測量士、セールス、私立探偵、刑事、児童福音司、高校・大学の運動コーチ、写真家、犯罪学者。

●テクノロジー

ISTP型はものごとの作用や構造に興味をもつので、テクノロジーの分野にひかれる。観察力があり、重要な事実や詳細を記憶し、活用する能力があるため、機械を扱う分野でも活躍する。手先を使った作業が好きで、つねに五感から情報がはいってくる環境で働きたいと思っている。五感を経由して入手した事実を根拠に、論理的な分析をするのが得意。

→ たとえば エンジニア、電子工学専門家、情報サービス開発者、ソフトウェア開発者、物流マネジャー、システムアドミニストレータ、コンピュータプログラマー、海洋生物学者、システムサポート

●健康・医療

自分の技術を駆使するのが好きなので、健康・医療の分野はISTP型に向いている。どの仕事にも、正確な技術と忍耐力が求められる。そして診断に利用する機器類を維持し、操作するための集中力も求められる。

→ たとえば 臨床検査技師、臨床工学技士、救急救命士、歯科衛生士、救急救命室の医師、救急搬送

●ビジネス／金融

膨大なデータを整理し、要点をまとめることができる。経済状況を的確に把握し、急な変化にもすぐに対応できる。

実践的で正確、数字に強いISTP型は、ビジネスや金融の分野でも楽しんで働ける。しかし、働く環境が非常に重要であり、ある程度まで個人の自由と柔軟性が認められるところがいい。ひとりで自主的に働ける機会があり、あまり頻繁な会議や打ち合わせがないほうがいい。

➡ たとえば 証券アナリスト、オフィスマネジャー、
銀行家、経済学者、経営コンサルタント、法律秘
書、法律事務、土木技師、エンジニア、保険調査
員、原価見積担当者。

●手工芸／手作業

ひとりで働けるうえ、手を使って実際に作業ができるので、この分野はISTP型に向いている。プロジェクトに真剣にとりくみ、一心不乱に集中する。スポーツが大好きだし、ほかの人のコーチやトレーニングをするのも好きだ。趣味の延長線上にあるものを仕事にするのが、ISTP型にとってはすぐれた戦略だ。

➡ たとえば コンピュータの保守・メンテナンス、
航空整備士、航空機関士、農業、運動コーチ／ト
レーナー、大工、自動車用品小売、商業画家、庭
園設計、森林管理、テレビ局のカメラマン、保険
調査員、犯罪捜査官、船長、民間航空機のパイロッ
ト、フライトインストラクター、機関車エンジニ
ア、自衛官、航空管制官、舞台やスタジオの特殊
効果専門家、銀細工師、内装工、家具職人、楽器
製造。

こんな落とし穴にご用心！—— ISTP型の弱点を克服する

◆まえもって計画を練り、計画した手順をきちんと踏もう。

- ・これまでの努力が実をむすぶかどうか、その結果ができるのを待たずに、おもしろそうなものがあるからといって、すぐつぎのこと飛びつかないように。
- ・忍耐力をつけよう。懸命に働き、計画を守る。それが心から望む結果をだす方法であると、肝に銘じよう。

◆現在は存在しない可能性にも目を向けよう。

- ・一時しのぎの仕事に飛びついではならない。心から満足できる仕事ではないが妥協できるからといって、就職・転職活動を早く終わらせようとしない。
- ・自分と仕事に関する長期的な目標を立てよう。そして5年後、10年後に何をなしあげたいのかを考えよう。そうした目標を達成するうえで、いま考慮している就職口が適しているかどうか、よく検討しよう。

◆必要最低限以上の努力を惜しむ傾向があることを自覚しよう。

- ・近道があると、すぐに飛びついてしまう傾向があることを自覚しよう。就職・転職活動のあらゆる段階に同じエネルギーをそそぎ、まじめにとりくもう。
- ・企業は、まじめで実直な社員を求めていることを忘れないように。きちんと仕事を終わらせるためなら残業もいいとわないし、最後までやりぬく人間であることを、わかってもらおう。

◆決断をぐずぐず先延ばしにしない。

- ・決断をくだし、行動を起こそう。それほど気乗りがしない就職口については選択肢からはずし、あなたが心から望んでいる仕事に向かって走りつけよう。
- ・頼りにならない人間に見えないよう、気をつけよう。ものごとを先延ばしにしすぎて、途中で方向を見失わないように。

希望の仕事に（まだ！）就けないのなら……いまの仕事を好きになろう！

大半の仕事には、自分なりに工夫ができるところがあるものだ。つぎに、現在就いている仕事を、あなたの希望にあったものに近づける方法を、いくつか紹介する。

- ・自分が何を期待されているのか、上司にはっきり説明してもらおう。
- ・交渉能力を発揮できる機会をさがそう。
- ・できるだけ自立し、ひとりで仕事ができるようにしよう。
- ・一日のうちに、外出できる時間を見つけよう。そして、身体を動かそう。
- ・5年後にどうなっていいか、将来の自分について考えよう。
- ・仕事に集中できる、邪魔されない時間をきちんととれるよう工夫しよう。
- ・時間管理法のセミナーなどを受講してみよう。
- ・アイディアを評価する際には、自分とは反対の意見を述べてくれる人をさがそう。